

生産性向上策など

佐藤渡辺、10件の
業務改善事例発表

佐藤渡辺は11月25日、東京都港区の本社で「第34回業務改善発表会」を開いた



写真。働き方改革の推進に向けた生産性の向上やデジタル化などをテーマに10事例を発表した。

開会に先立ち、池田政人取締役兼専務執行役員工事本部長が「発表内容は多岐にわたるが、共通して単なるイベントと捉えるのではなく、課題解決の手段として真剣に向き合う姿勢と意志が感じられる。明日から実施可能な内容もあり、すべてが当社の未来を創り上げていく事例だと確信している」と話した。

発表会では支店などから生産性向上策や新技術の開発、女性技術職員の働き方改革などを報告。石井直孝社長は「いずれも甲乙が付け難い内容だった」と講評し、「伝統を継承しながらも新たな仕事の仕方を考え、業務改善にチャレンジしてほしい」と呼び掛けた。

社長賞と優良賞のテーマは次の通り。

【社長賞】建設会社で女性技術者が思う働き方改革(東北支店)

【優良賞】特別表彰への道(外貿埠頭ヤード編)(関東支店)▽原価管理って楽しい!!!(関東支店)▽前見積作成の作業時間短縮(中日本支店)。

